

第17回日本バレーボール学会総会報告

日時：2012年3月11日(日)11:30~12:00

場所：慶應義塾大学日吉キャンパス

2011年度事業報告

1. 第17回大会の開催

- 期日：2012年3月10日(土)・11日(日)
- 場所：慶應義塾大学 日吉キャンパス 来往舎
- テーマ：「復興・再生におけるスポーツの貢献を考える」
- 内容：
 - ・シンポジウム

「復興・再生におけるスポーツの貢献を考える」
講師 松沢成文(前神奈川県知事), 増田久士(釜石シーウェイブスRFC事務局長), 村山光義(慶應義塾大学)
 - ・フォーラムA

「混合バレーボール活動報告と新ルールへの参加型ディスカッション」
コーディネーター 藤村雄志(日本混合バレーボール連盟代表)
話題提供者 大江芳弘(日本混合バレーボール協会会長)
 - ・フォーラムB

「バレーボール選手における体幹の障害とその予防」
コーディネーター 橋本吉登(寒川病院)
話題提供者 板倉尚子(日本女子体育大学)
 - ・オンコートレクチャー

「バレーボールにおける瞬発的な動作開始を考える～他の球技種目との比較からヒントをえて～」
講師 加藤幸司(慶應義塾大学)
「バドミントンにおけるプレ・ローディング」
村松憲(慶應義塾大学)
「テニスにおけるスプリットステップの紹介」
黒川貞生(明治学院大学)
「バレーボールにおける瞬発的な動作開始を考える～他の球技種目との比較からヒントをえて～」
 - ・一般研究発表 6件
 - ・参加者 約130名
 - ・総会

2. バレーボールミーティングの開催

- 期日：2011年7月9日(土)
- 場所：名城大学 天白キャンパス
- 内容：
 - ・シンポジウム

「トップチームのフィジカル・トレーニング～体幹・肩甲骨・股関節を中心に～」
講師：大石博暁(医療法人社団 飛翔会 株式会社メディウイング), 橋本吉登(寒川病院), 有地省吾

(有限会社グレートペッパー), 江藤直美(名城大学), 山田雄太(中京大学)

- ・オンコートレクチャー

講師：山田雄太(中京大学), 大石博暁(医療法人社団 飛翔会 株式会社メディウイング), 有地省吾(有限会社グレートペッパー), 江藤直美(名城大学)
- ・参加者：約100名

3. 「バレーボール研究」の発刊および発刊準備, 「ニュースレター」の発行

- 2011年6月30日付 バレーボール研究13巻1号発刊 原著論文3編, 研究資料1編
- 2012年5月1日付 バレーボール研究14巻1号の発刊準備中
- 2011年10月31日付 ニュースレターNO. 18発行

4. バレーボールに関する研究事業

- バレーボール関係研究文献データベースの整備と運用
 - ・日本バレーボール学会ホームページ上で公開中(データ件数2,692件 本年度新規登録1,171件) 2012年3月現在
- 調査研究補助
 - ・「バレーボールのブロック動作のバイオメカニクス的研究」
研究代表者 黒川 貞生

5. 諸会議の開催

- 理事会
 - ・第1回：2011年7月9日
名城大学天白キャンパス 共通講義棟南2F演習室
 - ・第2回：2011年11月27日
学習院大学 中央教育研究棟8階 演習室
 - ・第3回：2012年1月29日
学習院大学 中央教育研究棟8階 演習室
 - ・第4回：2012年3月10日
慶應義塾大学 来往舎2階 中会議室
- 総会
 - ・第17回：2012年3月11日
慶應義塾大学 来往舎1階シンポジウムスペース

6. その他諸事業の実施

- Enjoy Volleyball DVD作成, 販売 日本バレーボール学会設立15周年記念事業
- 学会ホームページおよびメーリングリストの運用と整備 (<http://www.jsvr.org>)
- 日本学術会議との連携
- 日本バレーボール協会との連携

2011年度 決算報告

1. 収入の部

(円)

項目	金額		摘要
	予算額	決算額	
会費	1,500,000	1,565,415	@ 5,000 × 315名分(過年度分を含む) 購読会員・学生会員 @3,000 × 3名分 (UC手数料-18585)
大会余剰金	0	9,691	第1回バレーボール ミーティング: 9691
広告費	200,000	50,000	
繰越金	3,947,162	3,947,162	2010年度より繰り越し
雑収入	1,000	472	預金利息
その他	0	0	
合計	5,648,162	5,572,740	

2. 支出の部

(円)

項目	金額		摘要
	予算額	決算額	
会議費	500,000	113,841	
事務費	600,000	161,866	会費銀行振替関連経費、 振込手数料 事務用品、web管理維持 費等
通信費	200,000	104,240	
大会補助費	600,000	600,000	第1回バレーボールミー ティング: 200,000 第17回大会: 400,000
印刷費	150,000	62,475	封筒
機関誌発行費	650,000	505,680	バレーボール研究13巻1号 ニュースレター18号
委員会経費	350,000	230,848	編集委員会129,400・渉 外委員会11,230 企画委員会90,218
調査研究費	600,000	150,000	調査研究補助
予備費	1,000,000	0	
次年度繰越金	998,162	3,643,790	
合計	5,648,162	5,572,740	

以上ご報告申し上げます。

2012年3月11日

日本バレーボール学会

総務委員会

委員長 田中博史 印略

証拠書類等を監査の結果、以上の報告に相違ないことを
御報告いたします。

2012年3月11日

日本バレーボール学会

監事 森田昭子 印略

島津大宣 印略

2012年度 事業計画

- 第18回大会の開催
○期日: 2013年2月23日(土)・24日(日)
○場所: 武蔵丘短期大学
埼玉県比企郡吉見町南よしみ 111-1
(東武東上線東松山駅 バス約7分)
- バレーボールミーティングの開催
○期日: 2012年7月21日(土)
○場所: 東レ総合研修センター・東レアローズ体育館
(静岡県三島市)
○テーマ: 『『テンポ』の観点から理解・実践する世界
標準のバレーボール』
- 「バレーボール研究」の発刊および「ニュースレター」の発行準備
○バレーボール研究14巻の発刊と15巻発刊準備
○ニュースレター19号の発行
- バレーボールに関する研究事業
○バレーボール関係研究文献データベースの整備と運用
○調査研究補助
- 会員情報の管理と名簿の整備(会員名簿は隔年で機関誌に掲載)
- 公式サイトの管理・運営
- 国際交流事業の推進
- 諸会議の開催
- DVD「バレーボール学会特別セミナー 心・技・体」制作
- バレーペディアの改定事業
- 日本バレーボール協会との連携
- その他諸事業の実施

2012年度 収支予算

1. 収入の部

(円)

項目	前年度予算	金額	摘要
会費	1,500,000	1,500,000	@ 5,000 × 300名分(概数)
広告費	200,000	200,000	機関誌広告料
大会余剰金		0	
繰越金	3,947,162	3,643,790	2011年度より繰り越し
雑収入	1,000	1,000	預金利息・機関誌頒布
合計	5,648,162	5,344,790	

2. 支出の部

(円)

項目	金額	摘要	
会議費	500,000	500,000	諸会議経費・理事会主 要役員会交通費補助
事務費	600,000	600,000	会費銀行振替関連経費、 振込手数料、事務用品、 web運営費、HP管理(業者委託)
通信費	200,000	200,000	郵送料・宅急便代等
大会費	600,000	600,000	大会、バレーボールミー ティング等の開催経費 (大会400,000・バレーボ ールミーティング200,000)
印刷費	150,000	150,000	学会封筒・郵送物等の印刷
機関誌発行費	650,000	650,000	「バレーボール研究14巻1号」 発刊・ニュースレター発行
委員会経費	350,000	400,000	総務、渉外:各50,000、編集 150,000、企画(文献データ ベース作成事業を含む)150,000
調査研究費	600,000	600,000	調査研究補助費、プロ ジェクト研究補助費
予備費	1,000,000	1,000,000	国際会議準備費等
次年度繰越金	998,162	644,790	
合計	5,648,162	5,344,790	